

「d b o o k」の簡単な使い方

(詳しい使用法は、別添の説明書をご覧ください。)

「教科書を大きく映し、書き込みができるようにする」ことに限定した使い方です。あらかじめ教科書の必要なページを、スキャナーなどで取り込んでおいてください。画像は JPEG 形式 (.jpg) で取り込んでおくと、後の作業がスムーズに進みます。

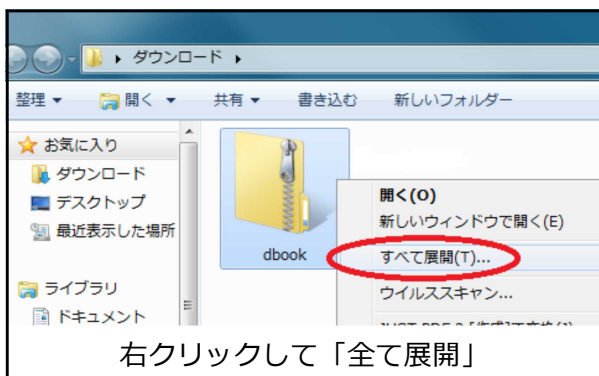
初めて使うときは・・・

- **ファイルをダウンロードし、解凍する**

(「解凍」とは・・・データ圧縮したファイルを元の状態に戻すこと)

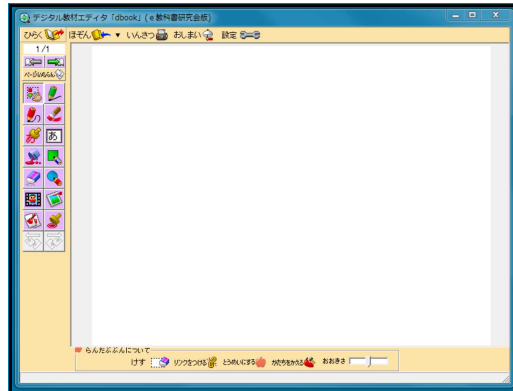
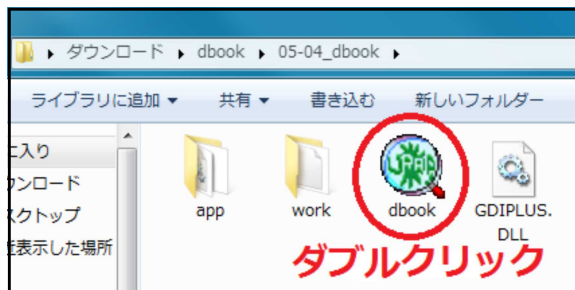
ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。画面の指示に従って進めていきましょう。解凍が完了したら、元のファイルは削除してかまいません。

(「すべて展開」のメニューが表示されない場合は、「[Lhaplus](#)」などのフリーソフトをお使いください。)



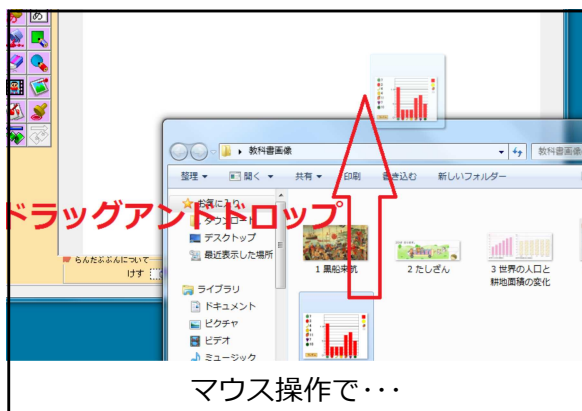
1 d b o o kを起動する

解凍したフォルダーの中にある「d b o o k」(dbook.exe) のアイコンをダブルクリックすると、ソフトが立ち上がります。



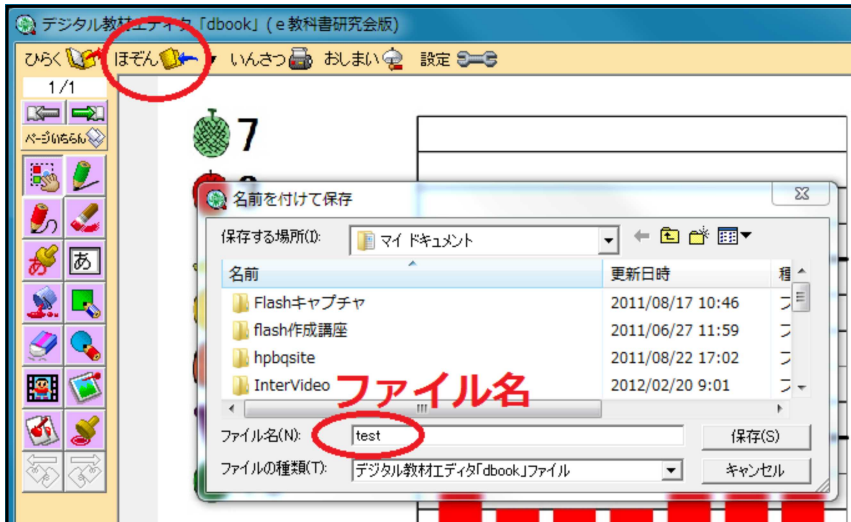
2 画像をd b o o kに入れる

あらかじめ取り込んでおいた画像ファイルを、マウス操作でd b o o kに入れます。複数のページを作成したいときは、画面左上の「→」をクリックしてページ数を増やし、同様の作業をしてください。(何も入れなかったページは、空白のページになります。)



3 保存する

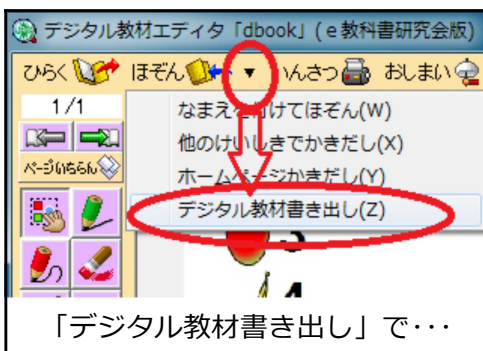
「ほぞん」ボタンを押し、ファイル名を付けて保存します。



「〇〇.urn」というファイルができます。再度編集するときは、「ひらく」ボタンから呼び出しましょう。

4 書き込みのできる画像を出力する

「ほぞん」ボタンの右隣にある下向きの矢印をクリックすると、「デジタル教材書き出し」という選択項目が現れるので、そこをクリックします。すると、マウス等で書き込みのできる画像が、自動的に現れます。画面下に並んだアイコンをクリックして、書き込みや拡大などの操作を試してみましょう。



これで、「PC+プロジェクター」「PC+テレビ」のような環境でも、教科書の挿絵などの画像に書き込み操作が可能になります。ワイヤレスマウスがあれば、児童が席に着いたままでも操作することができます。お絵かき用のタブレットを組み合わせてもよいでしょう。



もう一度この画像（デジタル教材）を見たいときは…

ファイルを保存したところと同じ場所に、ファイル名と同名のフォルダーができます。その中にある「dbookLauncher」をダブルクリックしてください。

（「dbookPlayer」というファイルもあるので、間違わないよう注意！）

